

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

Reactive black 5のヒメダカ(*Oryzias latipes*)に対する急性毒性試験

試験番号

91914

試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドライン No.203「魚類急性毒性試験」(1992年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質: Reactive black 5
- 2) 試験生物: ヒメダカ(*Oryzias latipes*)
- 3) 生物数: 10尾/1試験区
- 4) 暴露期間: 96時間
- 5) 暴露方式: 流水式(連続的に試験液を供給する方式)
- 6) 試験濃度: 100 mg/L及び対照区
- 7) 連 数: 1試験区につき1連
- 8) 試験液量: 1試験容器(1連)につき1.8 L
- 9) 試験水温: 24±1℃
- 10) 照 明: 室内光、16時間明/8時間暗
- 11) エアレーション: なし
- 12) 試験液中の被験物質の分析: 高速液体クロマトグラフィー(HPLC)
(暴露開始時、終了時)

結 果

- 1) 96時間の半数致死濃度 (LC50) >100 mg/L
- 2) 0%死亡最高濃度 ≥100 mg/L
- 3) 100%死亡最低濃度 >100 mg/L
(上記濃度は、全て設定値に基づく値)